

「東所沢小学校だより」

平成30年12月号

(特色ある学校づくりテーマ)

「地域に根ざした生き生きとした
学校づくり」をめざします。



◆学校教育目標

◇すすんで学ぶ子

◇思いやりのある子

◇たくましい子

発行 所沢市立東所沢小学校

児童数 11/30 現在 567名

〒359-0021 所沢市東所沢 2-26-1

URL <http://www.tokorozawa-stm.ed.jp/>

TEL04-2945-5431 FAX04-2945-5430

E-mail higasitoko-e@tokorozawa-stm.ed.jp

12月のお話朝会「～みんなが気持ちよく生活するために～」

校長 鈴木克彦



おはようございます。12月に入り、今年度も残すところ4ヶ月となりました。そして、12月は、2学期まとめの月にもなります。運動会や校内音楽会、持久走大会と、一人一人が自分のために、クラスのために、そして学年のために力を発揮し、心も体も大きく成長できた2学期になったと思います。残りの1ヶ月で、「頑張ったこと」、「もう少し頑張ればよかったこと」を再確認し、しっかりとまとめができるといいと思います。頑張ってください。

さて、11月は「いじめ撲滅月間」でした。各クラスでアンケートを実施し、アンケートの結果も参考にしながら、「みんなが気持ちよく生活をするためにはどうすればよいか」という視点で、「いじめのないクラスや学年、学校にするために心がけていくことを考えよう」という内容の授業が行われたと思います。



「いじめはどの子どもにも、どの学校でも起こり得るものである」と言われていますが、だからと言って、いじめをおこなってもいいということは絶対にありません。

では、なぜ人はいじめをしてしまうのでしょうか。それは、人には弱い心があり、そのために「いじめはよくないことだ!」と分かっているにもかかわらず、お友だちを傷つけ、嫌な思いをさせてしまう行動を取ってしまうのです。その弱い心とは?

- ① 他人は誰でも、自分さえ良ければいいという自己中心的な心
- ② 自分より劣っていたり、できていない人を見て、喜んだり、安心したりする心
- ③ ちょっとしたことでもカッとなり、相手を傷つけてしまう心です。

皆さんは、いじめが起こらないようにするためにはどうすればよいかを個人で考え、学級全体で話し合い、短冊に書いてまとめをしたと思います。

毎日の生活の中で、自分にはこの3つの心は無いかな?そして、校内に掲示してあるみんなが作ってくれた短冊を見たときに、「いじめは絶対にいけない」という言葉を思い浮かべ、生活をしてほしいと思います。



東所沢小学校の皆さんには、嫌な思いをしている人を見かけた時は、「やめなよ!」「そんなことをしたらだめだよ!」と言える、嫌な思いをするようなことがあった時は、「やめて」としっかりと言葉で相手に伝えることができる勇気を持ってほしいと思います。

また、困った時には、お友だちに、先生に、お父さん・お母さんに相談しましょう。

そして、みんなが気持ちよく生活できる、大好きな東所沢小学校を作っていきます。

<テントの購入について>

今年度の運動会は、天候にも恵まれ、子ども達一人一人が力を発揮し、思い出の残る運動会となりました。たくさんの応援、そして心からの拍手をありがとうございました。

さて、今年度の運動会では、天候や健康面を考慮し、児童席にテントを張りました。

このテントにつきましては、すべて柳瀬中学校からお借りしたものでした。

そこで、PTA本部と相談をさせていただき、ご協力いただいている資源回収の収益の一部も支出頂き、テント(10張)を購入していただくことになりました。ありがとうございました。

今後、大事に使わせていただき、児童の活動、様々な学校行事等に活用していきたいと思っています。

引き続き、本校の教育活動に、ご支援・ご協力をお願い致します。

